

「ただいま」「おかえり」と言いあえる地域に



みんなで広げよう！ シトラスリボンプロジェクト

『シトラスリボンプロジェクト』って…？

誰もが新型コロナウイルス感染症に感染するリスクがあるなか、たとえ感染しても地域のなかで笑顔の暮らしを取り戻せることの大切さを伝え、感染された方や医療従事者が、それぞれの暮らしの場所で「ただいま」「おかえり」と受け入れられる雰囲気をつくり、思いやりがあり暮らしやすい社会を目指す、愛媛県の有志グループ「ちょびっと19+」が進めるプロジェクトです。

「シトラスリボン」のそれぞれの輪は、「地域」「家庭」「職場（または学校）」を象徴しています。

◆シトラスリボンを作ってみましょう！

シトラスカラー（柑橘をイメージした色）のリボンや紐を準備します。「地域・家庭・職場（学校）」を示す「3つの輪」を作れば、「シトラスリボン」の完成です。色や材質等に細かな指定はありませんので、あなたの好きな色・あなたの身の回りにあるもので作ってみましょう。完成したシトラスリボンを身につけるのはもちろん、職場等の出入口や窓口、郵便ポストなど色々な方の目に触れる場所に掲示することで、シトラスリボンの輪を広げましょう。



↑ N P O 法人健康サポートまごの手（上田市）が作成したシトラスリボン

★シトラスリボンの作り方（Youtube）

<https://www.youtube.com/watch?v=nE9AlwWJZ2Q>

★シトラスリボンプロジェクト公式ホームページ <https://citrus-ribbon.com/>

長野県は、「シトラスリボンプロジェクト」に賛同し、
心身ともに安心した暮らしを続けられる社会を目指します。